２０１９年５月２０日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 東日本段ボール工業組合

**北海道胆振東部地震の災害協力に対する**

**経済産業省からの感謝状の授与**

　東日本段ボール工業組合は、この度経済産業省より昨年９月６日に発生した北海道胆振東部地震における災害協力（段ボール製品の調達）に関して、感謝状の授与が行われましたのでお知らせします。

記

日時：２０１９年５月１７日（金）１０：３０

場所：株式会社トーモク本社

出席者　　　　　　　　　　（敬称略）

　経済産業省　製造産業局　素材産業課

　　課長　湯本啓市

　　係長　山田真道

　東日本段ボール工業組合

　　理事長　　東段工災害協力委員会委員長　㈱トーモク会長　　　　　齋藤英男

　　副理事長　東段工災害協力隊隊長　　　　王子コンテナー㈱社長　　伏野　裕

　　副理事長　東段工災害協力隊副隊長　　　興亜紙業㈱社長　　　　　平岡利章

　　理事　　　　　　　　　　　　　　　　　㈱トーモク社長　　　　　中橋光男

　　専務理事　東段工災害協力隊　事務局　　　　　　　　　　　　　　本間恒彦

　　　　　（伏野、平岡、本間３名は災害協力委員会の委員も兼ねます）

○当日１０：３０に経産省の湯本課長、山田係長に㈱トーモク本社にお出でいただきました。

　東段工からは齋藤理事長、伏野副理事長、平岡副理事長、中橋理事、本間専務理事が出席し、感謝状の授与が行われました。

湯本課長が感謝状を読み上げ、齋藤理事長が受取り、その後全員での記念撮影となりました。

○参考：北海道胆振東部地震に対する東段工の対応状況

　　　　平成３０年９月６日に発生した北海道胆振東部地震に対し、東段工では段ボール製品供給状況等を以下のように対応した。

1. 東段工災害協力システムの発動

東段工は、北海道と災害協力協定を締結しており、地震発生直後の６日早朝から東段工災害協力システムを「有事対応」に切り替え、経済産業省、北海道庁からの要請を受け、段ボール製品の供給を実施した。

この度の地震は、北海道全体が停電（ブラックアウト）し、生活、産業、交通手段等あらゆる経済活動が麻痺するという悪条件が重なる中で、東段工災害協力登録工場（ＴＳＭ）も稼働停止を余儀なくされたが、電力復旧を待って迅速かつ円滑に段ボール製品を供給した。この間、電力復旧の遅れに備え、東北地区のＴＳＭも供給準備体制を取っていた。

1. 北海道庁への地震見舞いと協力・支援の申入れ（６日：朝一）
2. 東段工の有事体制発動
3. 災害協力委員会等への報告、災害協力メンバーの東段工集合
4. 北海道ＴＳＭＬ（リーダー）及びＴＳＭへの連絡と状況確認

・被災の有無・程度、電力・軽油・資材等の供給状況、工場の稼働可能性・時期等の確認

・電力復旧に備え段ボール製品供給体制を確認

・電力復旧の遅れに備え、隣接する東北支部のＴＳＭに対し供給準備体制を依頼

・その他関連情報の交換・確認（道路事情、各種インフラ等）

1. 経済産業省からの協力要請への対応

・経済産業省から東段工に対し段ボール製品供給に関する協力要請

1. 段ボール製品の供給状況（東段工）
2. 段ボールベッド：合計８００台

9月11日（火）20時　工場渡し　　　　　　　　　５００台（自衛隊トラック集荷）

9月13日（木）朝9時　苫小牧埠頭集荷場に納品　２００台（ＴＳＭトラック搬送）

9月13日（木）朝9時　苫小牧埠頭集荷場に納品　１００台（ＴＳＭトラック搬送）

1. 段ボールパーテイション：合計８００セット（１，６００枚）

9月12日（水）11時　苫小牧埠頭集荷場に納品　　　　　（ＴＳＭトラック搬送）

1. 段ボールケース：合計６３０ケース（食料品の緊急搬送用）

9月　9日（日）～　　　苫小牧埠頭集荷場に納品　　　　　（ＴＳＭトラック搬送）

1. その他工場内保有段ボール製品の提供

　　地元自治体への供給（随時）

　なお、この地震に対する東段工への感謝状として、３月２７日付で高橋はるみ北海道知事（当時）

より感謝状を授与されていることを加えてお知らせいたします。

　　　東日本段ボール工業組合 事務局 　　TEL：０３-３５５１-６１１１

　　　　　　　　　　　FAX：０３-３５５１-６１１３　e-mail： todanko@todanko.or.jp